

# かけはし

常総市議会だより



## 目次

Page 2-3

かけはしインタビュー  
TEAM JOSO(サイクリングチーム)

Page 4-11

かけはし一般質問  
9月定例会議

Page 11-13

審議案件と結果  
7月随時会議  
9月定例会議

Page 14

決算特別委員会を開催

Page 14-15

議会の動き

Page 16

常総橋百景「第八景 豊水橋」

## No.239

発行月：2022年11月  
責任者：常総市議会議長  
編集：議会広報委員会  
発行：常総市議会  
0297-22-0318  
www.city.joso.lg.jp

動画でみる  
常総市議会





# かけはし インタビュー



市議会 × **TEAM JOSO**  
(サイクリングチーム)

**市議会(以下、議会)**  
TEAM JOSOとはどのような団体ですか。

**TEAM JOSO(以下、JOSO)**

TEAM JOSOは2002年に結成し、登録メンバーは69歳から最年長の81歳までの方が所属するサイクリングのチームです。現在は毎週日曜日に活動しております。市内にはたくさんの方のサイクリング等の団体がありますが、いくつになってもこのような運動ができるチームというのは、なかなかないと思います。私達は健康づくりをモットーに、運動を長く続けるという目標で活動しております。毎週日曜日になるとこのメンバーで平和橋に集まり、各方面を走っております。

**議会**

サイクリングのやりがいや楽しさ、喜び、大変だと思ふことは何ですか。

**JOSO**

個人でやるとなかなか継続できないですね。ところがチームになると、日曜日に集合場所に向かうとみんなが待っていてくれて、何より気心の知れたメンバーで走っているので楽しいと感じます。また、月の目標を決めて、どれくらい走ったかを集計すると達成感がありますし、時には車の運転距離よりも多いときもあるくらいです。大変だと思ふことは向かい風に向かって走っているときです。踏んでも踏んでも前に進みません。たまにしんどいときもありますが、走り終わった後には充実感があります。

議会

鬼怒川サイクリングロードを走ってみてご意見を聞かせください。

JOSO

景色もよく、走りやすいサイクリングロードだと思えます。気になるのはトイレがないことです。最近では女性サイクリストも増えてきていますので、困っているという話を聞きますし、休憩する場所や飲み物を買う場所がないため、一度サイクリングロードから下に降りなければ用事を済ませることができないということもあります。例えば案内看板を設置し、コンビニエンスストアや市の名所がわかるようにすれば、遠方から来られた人も、案内看板を見て市の名所に立ち寄るきっかけになりますし、トイレの問題もある程度



解消されると思います。その他、ロード上には所々回り道をしなければならぬ場所があり、段差もあるため、そこが気になります。

議会

サイクリングをしている方、始めたい方のメッセージをお願いします。

JOSO

サイクリングをしている方へは、一つ目は交通ルールを遵守するということです。それは自分の安全にもつながります。二つ目は声掛けです。私達はゆっくり走っていますが、時折その脇を突然、別のサイクリストがすごい速さで通り抜けていくことがあります。「横通ります」などの声掛けがあれば事故防止にも繋がりますので、ぜひとも声掛けをお

願いたいですね。

これからサイクリングを始めたい方へは、自転車は乗れば乗るほど身体に力が付き、走る持久力にもつながります。何歳からでも始めることができますので、ぜひ始めてみてください。

鬼怒川にとっても素晴らしいサイクリングロードができましたので、私達もアピールをしながら、自転車に乗れる限り健康づくりを頑張っていきたいと思えます。

(令和4年7月インタビュー)

※写真撮影時のみマスクを外していただきました。市民インタビューは感染対策を徹底して行っております。



# 聞きたい 知りたい まちのこと 市政のこと

常総市議会映像配信中!! <http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



※内容は発言議員本人からの寄稿によるものです。



中村 博美 議員

**質問** 「道の駅が開業しても交通手段がなくて行けないわ」をどうする  
交通弱者対策は大切なこと、しっかり進めていく

**答弁**



中村議員の  
質問動画



**議員** 予約型乗合交通ふれあい号について問う。

**都市建設部長**

ふれあい号の予約についてはなかなか予約が取れないと聞いているが改善策を協議中である。

**議員** 3日前に予約しないと乗車できないと聞くが、具体的な協議内容を問う。

**都市計画課長** 予約の取りにくい10時から12時前後まで運行台数をもう1台増やせないかと運行业者と調整中。

**議員** 長谷川元市長時代に開始されたこのふれあい号は、利用者が増えれば必ず増便をしてほしいと当時からお願いしていた。片道500円の元市長の提案を300円にしてほしいと一般質問をした結果、片道半額の250円にしてください。今がある。使いやすい金額になったが、増便しないと何ものならない。運行业者の様々な事情もあるだろうが、課題解決をお願いする。次にコミュニティバスについて問う。

**都市建設部長** コミュニティバス新規運行に向け、ルートや運行経費等の調査をし令和6年度からの運行開始予定。

**議員** 運行ルートの具体的計画を問う。

**都市計画課長** 交流機会の創出や地域活性化の観点、道の駅は新たな交流拠点と捉え、市内各地区から道の駅へ、また市内の観光拠点へ周遊できるルートも検討中、これらの拠点を機能的に結ぶ公共交通網としたい。

**議員** 市民が市の観光拠点を回れないので期待する。

**【その他の質問】**  
★きれいなまちづくりの進捗状況について



ふれあい号  
ぜひ増便を!!

【サーバー】コンピュータの役割を指す用語  
【クラウド】コンピュータ資源を、インターネットを介して利用する仕組み



吉原 晴照 議員

質問  
常総市のデジタル化推進  
について

答弁  
情報化推進計画を着実に進めていく

吉原議員の  
質問動画



議員

当市のデジタル化方針について  
伺う。

市長公室長

常総市地域情報化計画を策定し、  
情報化、デジタル化を推進してい  
る。

議員

デジタル化推進には、ハードウェ  
アが重要になると考える。サーバ  
ーとクラウドの使用状況を伺う。

市長公室長

当市のシステムの使用形態は、ク  
ラウドと本市役所内にサーバーを  
設置して運用している。国からは、  
クラウドの利用を第一候補とする  
ように示されているので、既存シ  
ステムの更新時や新規システムを  
導入する際は、クラウドの運用可  
否や費用対効果の検討を行い、ク  
ラウドでの運用が有効と判断した  
際は、順次クラウドへの移行を進  
めている。

議員

当市での利用目的ごとのパソコ  
ンの台数を伺う。

市長公室長

パソコンは、基幹系を窓口業務に



石塚 剛 議員

質問  
防災に関する現状の体制と  
今後について

答弁  
地域一体で防災体制の強化と  
災害対応力の向上に努めていく

石塚議員の  
質問動画



議員

避難行動要支援者避難計画の整  
備状況について伺う。

市長公室長

約1千3百人の個別避難計画作  
成希望者の約6割が作成完了、官  
学民連携で作成優先度づけ手法の  
確立とコミュニケーションライン  
の作成を進めている。

議員

災害情報発信の方向性を伺う。

市長公室長

防災ラジオ、防災行政無線、L  
INEなど情報伝達の多様化が実  
現できた。今後は情報の見える化  
に取り組み。(株)バカンとの協定で  
実現した避難所の混雑状況の告知  
らせ、被害状況や道路の通行止め  
情報などを地図化して状況をお知  
らせできるような仕組みづくりを  
進めていく。

議員

外国人対応を含め、AIチャット  
ボット導入について伺う。

防災危機管理課長

業務改善にも有効と思われるの  
で、今後検討していく。

議員

避難所の二次災害対策を伺う。

市長公室長

新型コロナウイルス感染症対策臨時交付  
金を活用し避難所の環境整備に努  
めてきた。議員提案の移動式エア  
コン、大型扇風機も指定避難所に  
配備した。本年、避難所の宿泊体  
験を通し、備蓄品設営訓練、配備  
効果検証を行う予定。また、民間  
の専門的意見を取り入れ避難者の  
健康面の対策強化も進めていく。

議員

自主防災組織の体制構築につい  
て、支援等を含めて伺う。

防災危機管理課長

運営費、資機材の購入費を補助  
金制度で支援している。自主防災  
組織結成に至るまで勉強会等を実  
施し、先進的活動をする方を講師  
とし、出前講座等も行っている。今  
後も、地域と一体となり防災体制  
の強化と災害対応力の向上に努め  
ていく。

議員

誰一人取り残さない災害に強い  
まちづくりをお願いする。



岡野 一男 議員

**質問** 期日前投票制度の更なる充実を求める

**答弁** 市民の利便性と投票率向上のために検討していく

岡野議員の質問動画



**議員**

期日前投票所を増設したが、効果はあったか。

**総務部長**

投票者の約6%が移動期日前投票所を利用したので効果はあった。

**議員**

期日前投票所は投票率の向上に寄与したか。

**総務課長**

7月の参議院議員通常選挙において投票者の約46%が期日前投票所を利用したので、少なからず寄与している。

**議員**

移動期日前投票所を利用した有権者の反応は。

**総務課長**

カスミきぬの里店、ホームジョイ本田石下店を利用した方からは非常に便利という声がある。

**議員**

期日前投票制度ができてからの投票率の推移はどうか。

**総務課長**

投票率は全国的に低下しているが、近年低下傾向は緩やかになってきている。

**議員**

平成15年にこの制度ができたが、市民の利便性、投票率向上のために投票所をさらに増やす考えはあるか。

**総務部長**

年々期日前投票所の重要性は増してきている。投票環境の向上に向けて検討していく。

**議員**

この制度の拡充の障害となるものは何か。

**総務課長**

投票立会人の人員確保が困難、さらにはネットワークの構築に多額の費用がかかるのが課題。

**議員**

民主主義は時間とお金がかかるが将来への投資である。

今後インターネットを利用した投票を導入する考えはあるか。

**総務課長**

課題が多く、法律でも認められていないが、今後の動向を注視して機会があれば導入したい。

**議員**

今後の投票制度の在り方としてぜひ検討してほしい。



草間 典夫 議員

**質問** 休日の部活動指導、地域で…「中学校部活動」の大きな転換点

**答弁** 生徒の健全育成を最優先に、変わりなく部活動に親しむ機会を確保していく

草間議員の質問動画



**議員**

市内中学校の部活動の現状（クラブチーム含む）として、入部体制や加入状況を伺う。

**教育部長**

全中学校が任意入部制である。加入状況は、全中学生1千571人のうち、運動部所属は1千25人で65・2%、文化部所属は375人で23・9%、クラブチーム所属は113人で7・2%である。

**議員**

部活動指導を学校単位の運営から地域単位の活動へ切り替えることで、これまで学校教育の延長としての部活動ということで進路指導や生徒指導全般にわたって行ってきた生徒一人ひとりを生かす、大切にすることについて、教員の理解や反応などはどうか。

**指導課長**

地域の部活動指導者と学校の指導者間での指導方針の違いや生徒の安全、健康管理、生徒指導面への対応などの不安が挙げられている。一方、専門性のある高い指導を受けられる、活動部員の数が確保しやすい、また部活動指導に對

する負担軽減などについて期待する意見もある。

地域移行の「改革集中期間」内にまとめる推進計画についての市としての考え方を伺う。

**議員**

生徒の健全育成を最優先にした計画を策定していくことが重要と考える。また、生徒の自主的、主体的な参加により、変わりなく部活動に親しむ機会を確保する。そして、この地域移行にふさわしい人材（指導者）の確保、環境づくりをスポーツ、文化、芸術団体等との意見交換を行いながら、地域ぐるみで次世代を担う子どもたちを育てていけるようにする。

**議員**

部活動が学外に出ることによって活動の機会均等を損なっていないと考える。これまで部活動を通して積み上げてきた学校の活力や一体感等の充実していた時間も受け止めながら、2025年度末までの地域移行に向けたよりよい形、環境と、生徒の居場所のある活動を確保できるよう期待する。

**議員**

公立中学校の運動部、文化部における休日の部活動指導を地域や民間の団体など学校外に委ねる。2023年度から2025年度の3年間「改革集中期間」で達成するという目標で、各自治体が具体的な取り組みやスケジュールを定めた推進計画を策定する。

用語

【部活動指導の地域移行】

公立中学校の運動部、文化部における休日の部活動指導を地域や民間の団体など学校外に委ねる。2023年度から2025年度の3年間「改革集中期間」で達成するという目標で、各自治体が具体的な取り組みやスケジュールを定めた推進計画を策定する。



広瀬 光一 議員

質問  
常総市における  
定住促進政策について

答弁  
移住定住を促進する支援制度について調査研究を進めていきたい

広瀬議員の  
質問動画



議員  
市における過去3年間の転出数及び転入数について伺う。

都市建設部長

令和元年度は転入が2千970人、転出が2千895人で75人の転入超過、令和2年度は転入が2千523人、転出が2千566人で43人の転出超過、令和3年度は転入が2千514名、転出が2千444人で70人の転入超過である。総数においては、令和2年度のみが転出超過となっているが、外国人が多く転入されているため、日本人に限ると令和元年度は495人、令和2年度は226人、令和3年度は78人と、3年連続の転出超過であるが、年々減少傾向である。

議員

当市における定住促進対策について伺う。

都市建設部長

昨年度から都市計画課内に移住定住推進室を設置し、当市への移住者・定住者の増加を図るための施策を推進している。現在、実施している施策は、主に2点。

質問  
常総市における  
定住促進政策について

答弁  
移住定住を促進する支援制度について調査研究を進めていきたい

広瀬議員の  
質問動画



一つは、お住まいオーダー制度。本制度は、移住希望者が求めている住まいの希望を吸い上げ、茨城県宅地建物取引業協会に加盟している不動産会社へ提供し、希望に沿った物件情報を市へ提供してもらうことで、移住者にとって不慣れな土地での物件探しをサポートするものである。

もう一つは、空家等バンク制度である。本制度は、空き家を売りたい、貸したいという所有者が、空家等バンクへ登録し、空き家の情報を市のホームページ等で広く公開し、空き家を利用したい方へ情報提供をする制度である。

議員

いきいき住マイル支援補助金に代わる政策について検討しているのか伺う。

都市計画課長

住宅とは個人の財産、所有物ということもあり、その個人の財産に対して公的資金を投入するというのは、先進事例はあるものの、よく熟慮した上で導入を進めていかなければならないと考える。



飯島 忠 議員

質問  
超高齢社会における  
ICT活用の推進について

答弁  
情報格差解消に向け取り組んでいく

飯島議員の  
質問動画



議員

高齢者の生活を変革するため、デジタル庁は、スマートフォンなどのデジタル機器に不慣れな高齢者に操作方法を教えるため、デジタル推進員を地方に2万人以上配置することを閣議決定した。当市の取り組みについて伺う。

市長公室長

「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会」を実現するために、高齢者をはじめとするデジタルに不慣れな方が、恩恵をうけられるよう、きめ細かな支援を行うことを目的に、本年度、デジタル庁において、新たに創出された制度である。当市においても高齢者向けのスマートフォン講習会を8月に開催した。今後も関係団体や携帯会社などと連携しデジタル弱者とされる方々に対する支援に取り組んでいく。

議員

他自治体では防災・生活情報・市からの回覧文書・健康診断の予定表等々に利用されているタブレットを配布している。当市でも高齢者を対象に配布できないか。

市長公室長

当市では、防災情報の伝達手段として「防犯ラジオ」を有償配布していることから無償で配布することは難しいと考える。

議員

「誰一人取り残さない、デジタル社会」を構築するためには、高齢者を対象としたデジタルの利便性を理解出来る取り組みを強化し、また購入時には経済的な支援が必要と考えるが、市の考えを問う。

市長公室長

デジタル弱者とされる高齢者の方々が、デジタル化による利便性向上の効果を得られるように、新たにスマートフォンを購入する高齢者に対し、自治体が購入費用の一部を助成する事業で県内いくつかの市町村で実施している。当市としては、これらの自治体における費用対効果や、市内高齢者のスマートフォン保有状況などの調査・研究を行い、事業化に向けた検討を進めていく。

議員

誰一人取り残さないための方策と支援体制の構築をお願いしたい。



佐藤 剛史 議員

質問

防災先進都市常総としてのドローンの活用について

答弁

行政として取り組むべきところを積極的に取り組んでいきたい

佐藤議員の質問動画



議員

職員によるドローンパイロットの育成について、下妻市では職員のチームを発足し、つくばみらい市もパイロットの育成を進めていく状況である。ドローン機材においては購入をすれば済むが、パイロットについては育成が必要であり、ドローンの機材があっても操縦士がいなければもちろん動かすことができない。当市における機材の導入や職員によるパイロットの育成についての考えは。

市長公室長

総務省消防庁では、緊急消防援助隊などが関係機関と映像を共有するシステム構築の検討に入っている。そうした動向も踏まえ災害時は常備消防など日頃から操作訓練を行っている関係機関や民間の専門家に協力を依頼したい。当市としては、平時においてどのような場面で活用が可能か、どの程度の技術習得を目指して人材育成を行っていかかなどの検討をしたい。

議員

ドローンの活用については、現在でも固定資産の評価に利用する

など災害時以外でも農業分野や福祉分野での利用が期待されている。ドローンを取得して様々な活動に利用を広げると考えるが、各分野におけるドローンを活用した今後の取り組みについての考えは。

市長公室長

平時利用においてはドローン活用の可能性は大きいと感じる一方で、クリアすべき問題点も多々ある。先進的に取り組んでいる自治体や、既に免許を取得され活動している市民の方々など多面的に情報収集し、当市の活用方法を模索していきたい。

市長

官民連携によって一番良い方法を見出すことができると思う。地元民間でもドローン技術者がたくさん育っているのです。しっかりと連携しながら、行政として積極的に取り組んでいきたいと考えている。

議員

時代の流れを上手に取り入れた行政運営にむけて、災害協定先の方々とはぜひ前向きな意見交換をしていただきたい。



柳井 真吾 議員

質問

高齢者の補聴器購入助成事業について

答弁

高齢者補聴器購入助成の事業化に向けて引き続き検討を進めていく

柳井議員の質問動画



議員

高齢者の補聴器購入費助成について、この質問は令和3年2月の定例会で質問をし、状況に応じては補聴器購入助成についても検討していきたいと前向きな答弁をいただいた。

その後の進捗状況と、本年度より東京都港区で始まった、年齢とともに聴力が衰える加齢性難聴に悩む高齢者の社会参加を応援するための補聴器購入費助成と、難聴の早期発見や購入前の相談からアフターケアまでの切れ目のない支援を兼ね備えた港区モデルを参考にしたいかと提案したいが市の考えを伺う。

福祉部長

その後の進捗状況であるが、昨年度は先行事例についての調査や事業化に向けた取り組みをしてきた。その先進事例においては、費用面でのサポートだけではなく、専門医の受診や補聴器の専門家がいる販売店での購入を促すことで、高齢者が安心して補聴器を使い続けることができる制度として実施する自治体が増えてきているので、

事業化するときには参考にしたいと考えている。

また、今年度は、令和6年度に策定する常総市高齢者プランの基礎資料となる介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施するが、その調査の中で、現在の聴力と補聴器の使用実態や生活支援ニーズなどの質問項目を取り入れ、加齢性難聴や補聴器に関する実情を把握していきたいと考える。

難聴は認知症を引き起こす大きな要因になっているという研究結果もあるので、加齢性難聴の高齢者が補聴器を使用するメリットは大きいと考える。高齢者補聴器購入助成の事業化に向けて引き続き検討を進めていく。

議員

補聴器を使用することで、認知機能の低下を防ぎ、認知症の予防をすることが期待できる。この調査を生かして、来年度からの実現に向けて、実りある調査研究をお願いしたい。





大澤 清 議員

質問  
マイナンバーカード  
について

答弁  
交付率を上げるため全庁体制で取り  
組んでいきたい

大澤議員の  
質問動画



議員

市民にとってマイナンバーカードを取得するメリットは何か伺う。

市民生活部長

写真付きの公的身分証明書として使用できることや、コンビニエンスストアで毎日朝6時30分から夜11時まで各種証明書が取得できること、また健康保険証としても利用できることが挙げられる。ほかにも、新型コロナウイルスの接種証明書をスマートフォンで専用アプリで取得することや、確定申告、住所変更に関する一部届出、行政手続等を市役所に来ることなくオンラインで行うことも可能となる。

議員

マイナンバーカード普及に伴う課題について伺う。

市民生活部長

運転免許証などの本人確認書類を既にお持ちの方や手持ちのカードを増やしたくない方、個人情報漏洩が心配などの理由が考えられる。またカードを取得するメリットや必要性を感じていないことも大きな理由と考える。申請方法が分からない方や、平日に市役所に

来るのが困難という方もいると考えている。

議員

課題に対する解決策を伺う。

市民生活部長

地域の公民館などでの出張申請受付を強化するとともに、取得することのメリットについて周知を進めていきたいと考える。

議員

関連してマイナポータルがあるが、子育てや介護などの行政手続の検索、オンラインでの申請など、ワンストップのサービス提供を受けられ、行政機関等が保有する自身の情報を確認することやお知らせ内容を確認することができる。身近なものでは、児童手当などの申請、保育施設等の利用申込み、住所変更、年金や医療、健康保険などの多種多様な電子申請や情報収集などが、想像以上にデジタル化と利便性が高いと考える。マイナポイントがもらえる今、ポイント、デメリットを理解していただき、検討の上、申し込んでいただければと考える。



堀越 道男 議員

質問  
常総水害訴訟について  
市の所見を伺う

答弁  
係争中であり、同盟会会長としての  
発言は控えさせていただく

堀越議員の  
質問動画



議員

常総水害訴訟について、画期的な判決が出された。鬼怒川下流域期成同盟会の会長として常総水害訴訟について所見を伺う。

都市建設部長

常総水害訴訟については、現在係争中であり、本同盟会が関与できるものではない。

市長

係争中のため、同盟会会長としての発言は控えさせていただきたい。会長として7年前の水害の教訓、また被災された方の思いをしっかりと受けとめて、関係者と連携を図りながら流域の治水に取り組んでいきたい。

議員

流域の治水について責任を持つ立場だとおっしゃっていた。大東水害訴訟というものが、水害の国家賠償を起こしても、常に立ちはだかっている。整備中の堤防については、国は何らの瑕疵がないということ。これをひっくり返したのが多摩川水害訴訟で、整備された堤防が壊れたことで住民が勝訴したという判例がある。若宮戸

堤防は河川区域の指定を怠った国の責任が問われたもの。三坂の堤防破壊は大東水害訴訟の判決そのもので、原告は棄却された。国交省は堤防の整備は高低ではなく幅だという説を持ち出してきた。地域の方も、年中パトロールカーが走っていて、低いということに気がつかなかったのかという話をしていた。

鬼怒川プロジェクトでカバード

きる雨量は551mmまで、それ以上はオーバーフローする。絶対に壊れない堤防が求められると思うが市の考えは。

都市建設部長

千曲川が破壊して、一部区間をアーマーレビーの堤防にしたという事例の認識がある。

市長

水害を経験した自治体との連携、国交省とのパネルディスカッションなどの経験を活かし、今後の強化に生かしていきたい。

市長

【その他の質問】  
★新型コロナウイルス感染症対策について

用語 【アーマーレビー】 鎧をかぶった堤防を意味し、洪水が越えても破堤しにくい構造に強化した堤防のこと。



小林 剛 議員

常総市の令和4年度現在の財政状況について

問 水害前よりも基金に積み立てができています。引き続き行財政改革を実施する

小林議員の質問動画



議員

水害時からの財政調整基金の推移について伺う。

総務部長

財政調整基金の残高は、平成26年度末に35億3千万円あったものの、平成27年度末には関東・東北豪雨災害の復旧・復興に充てるため11億円を取り崩し、24億3千100万円となった。その後、平成29年度に1億2千万円、令和2年度に2億円を積み立てた。令和3年度には、11億8千万円を積み立て、令和3年度末に39億8千万円となったが、これは他団体においても同様である。

議員

水害時には11億円を切り崩したものの、その後、現在まで積み立ててきているということだが、新型コロナウイルスも災害と捉え、財政調整基金を切り崩し、救済や市民サービスに使うべきではないか。

行財政改革課長

特定の目的のための補助や交付金については国の100%の財源が措置されており、ワクチン接種をはじめコロナ対策も十分行っている。

いる。しかし法人税や償却資産が増加していることもあり、結果として基金を積み立てたという状況である。

議員

減債基金はどうなっているか。

総務部長

平成22年度から令和2年度までは運用益を積み立て、6億9千100万円となり、臨時財政対策債の一部の償還経費として3億5千300万円が措置されたため同額を積み立て、令和3年度末に10億4千400万円となっている。

議員

経常収支比率について伺う。

総務部長

令和元年度は92・5%、令和2年度は90・5%、令和3年度は83・0%となっている。

議員

パーセンテージが下がってきているのは改善しているということだと思う。財政課が行財政改革課と名称が変更され本気度が伺える。市の行財政改革、財政再建を思い切ってやっていただくことを期待する。



茂田 信三 議員

虚偽答弁隠ぺいは絶対にしてはいけない

問 ホームページの読み違いであった

茂田議員の質問動画



議員

6月議会における保健推進課長の虚偽答弁について問う。きぬ医師会の診療は、実際は隔週であるにもかかわらず、毎週診療していると答弁している。

市長

それは間違いで、お詫び申し上げます。

議員

議会後、土曜日にきぬ医師会病院に行ったが、診療していないと苦情の電話があった。このことをどのように考えているか。

総務課長

一般質問の答弁は事実に基づいて答弁するものであり、不誠実、誤った内容であり市民の皆様にも多大なる迷惑をかけ、誠に申し訳ない。

議員

保健推進課長の答弁後の虚偽答弁の隠ぺいを断じて許すことができない。このような怠慢な行為はこれで三度目である。今までどういう処分をしたかお聞きしたい。

総務課長

一度目は、口頭注意。二度目も口頭注意。今回は文書による注意。

議員

民間企業ではそれでは済まない。一般通念上あり得ない。どのような調査をしたか尋ねる。

保健衛生部長

ホームページで調べ、読み違いだった。大変反省している。

議員

資料の読み違いでなく、怠慢である。一般会社でなら首である。一般質問を軽く考えているのである。質問者は真剣である。きぬ医師会にいくら補助しているか。

保健衛生部長

小児科運営費補助金6百万円、地域医療補助金を3市で1千万円（当市が740万円）補助している。

議員

このような補助を出しているのだから、毎週土曜日の診療を要望する。この件に関して議場で保健推進課長の謝罪と説明を求めます。

議員

通告にないからできない。

議員

通告済みである。その様なことであるから、何回やっても直らないのである。



遠藤 章江 議員

答弁

質問

温浴施設が開業すると、市民の下水道使用料に影響はあるか

子メーターを付けて対応予定である

遠藤議員の質問動画



議員

道の駅の隣接敷地内で温浴施設が計画されているが、来年の道の駅開業に合わせてなぜ同時にオープンできないのか。

アグリサイエンスバレー整備課長

この温浴施設ができた場合、新たに発生する汚水を処理する下水道終末処理施設きぬアクアステーションの容量がもたないため、現在、県で増設の工事をしている。この完成に合わせて温浴施設は令和6年春開業予定である。

議員

IC周辺開発区域から流れる汚水の処理に要する市の水量等維持管理料負担金はいくらなのか。

下水道課長

石下地区流域下水道及びIC周辺開発区域の汚水処理合わせて令和3年度は7千266万6千円、令和4年度現在は9千310万6千円である。

議員

温浴施設が完成すると負担金がどれくらい増えるのか。

下水道課長

今後どの程度になるかというの

議員

単純な引き算で温浴施設の開業による負担金の増加は見込めると思う。資料によれば、令和3年と令和8年の使用量を比較すると252%の増加となり、令和5年度以降1億円以上、多い年には1億5千万円になる見込みである。今までの負担金の2倍にもなる。温浴施設で発生した汚水の処理代を市民が支払う下水道料金や市民の税金で負担していくことになると思う。水道事業会計、下水道事業会計は非常に厳しい中、大量に汚水を流す温浴施設に、その費用をどのように分担してもらうか考えているか。

下水道課長

給排水設備がどうなるか現在分らない。温浴施設なので温泉を掘るとなれば水道使用料、プラス温泉施設の使用料という形になるかと思う。ただ、温浴施設の流す汚水量については、排出する量を換算するために子メーターをつけていただくことになると思う。

## 令和4年7月

### 随時会議 審議案件と結果

色の付いていない部分は全会一致、色付き部分は賛否が分かれた案件です。

議案番号	議案名	内容	審議結果
議案第9号	令和4年度常総市一般会計補正予算（第4号）	補正予算の増額 3億6,330万2,000円 補正予算後の総額 250億9,364万2,000円	可決

＜会議の欠席等の状況＞

7/25【本会議】（欠席）佐藤剛史、関優嗣、喜見山明

【議会運営委員会】（欠席）佐藤剛史、関優嗣

【議員全員協議会】（欠席）佐藤剛史、関優嗣、喜見山明



色の付いていない部分は全会一致、色付き部分は賛否が分かれた案件で次ページに掲載しております。

議案番号	議 案 名	内 容	審議結果
議案第10号	常総市長等の給与及び旅費の特例に関する条例の一部を改正する条例について	教育長の給料の額について、引き続き、その1割を減額することとし、この特例の期限を延伸する等の改正を行うもの	可決
議案第11号	常総市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	妊娠、出産、育児等と仕事の両立支援のために講ずる措置として、育児休業の取得回数制限の緩和、非常勤職員に係る育児休業の取得要件の緩和等に係る改正を行うもの	可決
議案第12号	常総市税条例等の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、住宅借入金等特別税額控除の適用に係る居住年の期限の延長その他所要の改正を行うもの	可決
議案第13号	証明書自動交付機の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例について	令和6年3月末日をもって本庁舎及び石下庁舎に設置している証明書自動交付機を廃止することに伴い、関連する条例の規定を整理するもの	可決
議案第14号	訴えの提起について	住宅資金貸付金に係る支払督促の申立てに対し、相手方から督促異議の申立てがなされた場合、民事訴訟法の規定により支払督促の申立ての時に訴えの提起があったものとみなされることから、地方自治法の規定に基づき提出するもの	可決
議案第15号	訴えの提起について	〃	可決
議案第16号	常総市介護保険条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の影響により第1号被保険者の属する世帯において、収入の減少が見込まれる場合等を行う介護保険料の減免について、令和4年度分の介護保険料の減免の実施に必要となる改正を行うもの	可決
議案第17号	常総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対し、引き続き国民健康保険税の減免を実施することとし、減免申請書の提出期限の特例に係る改正を行うもの	可決
議案第18号	財産の取得について	道の駅常総電気自動車用急速充電器設置工事のうち、電気自動車用急速充電器の取得について、予定価格が議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に定める額を超えていることから提出するもの	可決
議案第19号	令和4年度常総市一般会計補正予算（第5号）	補正予算の増額分 5億3,590万2,000円 補正予算後の総額 256億2,954万4,000円	可決
議案第20号	令和4年度常総市水道事業会計補正予算（第1号）	原油価格高騰による光熱水費の増加分などを計上したものの	可決
議案第21号	財産の取得について	小中学校教育用大型掲示装置等の取得について、予定価格が議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に定める額を超えていることから提出するもの	可決
議案第22号	議員定数調査特別委員会の設置について	地方自治法112条第1項及び会議規則第14条第1項の規定により提出するもの	可決
議案第23号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出について	陳情第1号の採択により、議会としての意見書を国に求めるもの	可決
議案第24号	常総市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	令和4年9月30日をもって任期満了となることから、新たに石塚晴代氏を選任するもの	同意
議案第25号	常総市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	令和4年9月30日をもって任期満了となることから、新たに武藤康之氏を選任するもの	同意
議案第26号	常総市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	令和4年9月30日をもって任期満了となることから、引き続き岡野克巳氏を任命するもの	同意
認定第1号	令和3年度常総市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 280億472万788円 歳出総額 266億7,901万5,168円 実質収支額 13億2,570万5,620円	認定
認定第2号	令和3年度常総市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 65億4,247万8,050円 歳出総額 64億5,112万7,900円 実質収支額 9,135万150円	認定
認定第3号	令和3年度常総市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 14億46万1,386円 歳出総額 13億9,921万1,715円 実質収支額 124万9,671円	認定

議案番号	議案名	内容	審議結果
認定第4号	令和3年度常総市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 55億6,088万5,483円 歳出総額 54億5,173万3,931円 実質収支額 1億915万1,552円	認定
認定第5号	令和3年度常総市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入総額 2,166万659円 歳出総額 1,853万4,239円 実質収支額 312万6,420円	認定
認定第6号	令和3年度常総市水道事業会計決算認定について	収益的収支 収入 16億1,489万7,474円 支出 14億9,626万589円 資本的収支 収入 2億3,695万5,610円 支出 6億1,542万989円	認定
認定第7号	令和3年度常総市下水道事業会計決算認定について	【公共下水道事業】 収益的収支 収入 10億4,911万8,997円 支出 8億9,916万6,196円 資本的収支 収入 13億8,480万1,800円 支出 16億713万6,281円 【大生郷特定公共下水道事業】 2億259万3,687円 1億9,586万8,380円 2,800万2,548円 【農業集落排水事業】 2億6,925万6,699円 2億6,097万2,670円 1億373万4,000円 1億5,280万194円	認定
陳情第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情	教職員定数改善による少数学級の推進や、加配や少数職種の配置増及び義務教育費国庫負担制度堅持を国に求めるもの	採択
推薦第2号	人権擁護委員の推薦について	令和4年12月31日をもって任期満了となることから、引き続き高野守氏を推薦するもの	推薦
推薦第3号	人権擁護委員の推薦について	令和4年12月31日をもって任期満了となることから、新たに横島正志氏を推薦するもの	推薦
推薦第4号	人権擁護委員の推薦について	令和4年12月31日をもって任期満了となることから、新たに篠崎みどり氏を推薦するもの	推薦
推薦第5号	常総市各種委員の推薦について	市長及び教育委員会教育長より推薦を求められたので推薦するもの 【環境審議会委員】倉持 守 【民生委員推薦会委員】草間 典夫、飯島 忠 【介護保険運営協議会委員】飯島 忠、大澤 清、広瀬 光一 【都市計画審議会委員】堀越 道男	推薦
選挙第1号	常総衛生組合議会議員の選挙について	常総衛生組合規約第5条第2項の規定により、組合議会議員1名の選挙を行うもの 当選議員：広瀬 光一	当選
選任第1号	常総市議会議会運営委員会委員の選任について	常総市議会委員会条例第7条第1項の規定により、常総市議会議会運営委員会委員を指名するもの 【議会運営委員会委員】風野 芳之	選任
選任第2号	議員定数調査特別委員会委員の選任について	常総市議会委員会条例第7条第1項の規定により、議員定数調査特別委員会委員を指名するもの 【議員定数調査特別委員会委員】 石塚 剛、吉原 晴照、坂野 茂実、小林 剛 倉持 守、茂田 信三、風野 芳之、堀越 道男	選任

《会議の欠席等の状況》

岡野一男 9/8本会議(欠席)  
大澤 清 9/13~9/16予算特別委員会・決算特別委員会・常任委員会(欠席)  
水野 昇 9/16常任委員会(遅参)  
茂田信三 9/20常任委員会(遅参)  
喜見山明 9/1~9/26本会議・予算特別委員会・決算特別委員会・常任委員会・議員全員協議会(欠席)

## 令和4年9月 定例会議 議員の賛否

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。★議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

○:賛成 ×:反対 棄:棄権

議案番号	未来							令明会							共産党		会派所属無し				
	広瀬 光一	飯島 忠	坂野 茂実	小林 剛	中村 博美	風野 芳之	中村 安雄	佐藤 剛史	柳井 真吾	石塚 剛	草間 典夫	吉原 晴照	倉持 守	坂巻 文夫	堀越 道男	大澤 清	遠藤 章江	岡野 一男	茂田 信三	喜見山 明	水野 昇
議案第18号	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	—	×
認定第1号	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	—	×

※議長は採決に加わらない

# 決算特別委員会を開催

令和3年度決算について、議長と議会選出の監査委員を除く19名で構成する決算特別委員会を設置し、審査を行いました。

この決算審査は、前年度の予算が目的に沿って適切に使われているかどうかを審査し、改善点や要望を市に伝え、今後の予算や事務執行につなげる重要な役割を担っています。

## 決算特別委員会委員長報告

令和3年度決算特別委員会に付託されました認定第1号から第7号までの、一般会計、特別会計および水道・下水道事業会計等、合わせて7件について、9月13日・14日に特別委員会を設置し、説明と質疑を行い、さらに詳細な審査のために分科会を設置して付託し、慎重に審査をしました。審査結果は7件とも決算認定であります。



## 議会の動き

### 市議会議員の辞職

関 優嗣議員から一身上の都合により辞職願が提出されたことを受け、地方自治法第126条の規定により、令和4年7月25日に開催した令和4年7月随時会議において議会在これを許可しました。

※地方自治法第126条

普通地方公共団体の議会の議員は、議会の許可を得て辞職することができる。但し、閉会中においては、議長の許可を得て辞職することができる。

### 会派一覧

**未来（みらい）** 7名／代表 小林 剛

小林 剛、飯島 忠、坂野 茂実、中村 博美、風野 芳之、中村 安雄、広瀬 光一

**令明会（れいめいかい）** 7名／代表 佐藤 剛史

佐藤 剛史、草間 典夫、吉原 晴照、倉持 守、坂巻 文夫、石塚 剛、柳井 真吾

**日本共産党（にほんきょうさんとう）** 1名／代表 堀越 道男

堀越 道男

**会派に属さない議員** 6名

大澤 清、遠藤 章江、岡野 一男、茂田 信三、喜見山 明、水野 昇

## 議員定数調査特別委員会



委員長 倉持 守

副委員長 小林 剛

委員 堀越 道男 坂野 茂実  
吉原 晴照 石塚 剛  
茂田 信三 風野 芳之

議員定数調査のため、特別委員会が設置されました。

委員に変動があったため、再編されました。

## 議会運営委員会



委員長 倉持 守

副委員長 小林 剛

委員 堀越 道男 坂野 茂実  
佐藤 剛史 吉原 晴照  
広瀬 光一 風野 芳之

建設経済委員会から広瀬 光一委員長と、会派未来から風野 芳之議員が就任しました。

## 建設経済委員会



委員長 広瀬 光一

副委員長 石塚 剛

委員 水野 昇 茂田 信三  
倉持 守 小林 剛

委員長の辞職に伴い、新たに広瀬 光一議員が委員長に、石塚 剛議員が副委員長に就任しました。

## 広報委員会



委員長 岡野 一男

副委員長 石塚 剛

委員 草間 典夫 佐藤 剛史  
広瀬 光一 坂野 茂実  
飯島 忠 柳井 真吾

広瀬 光一議員が広報委員会に就任しました。新しくなった委員会で、引き続き議会だより「かけはし」をお届けいたします。

# 常総橋百景

第八景

豊水橋

撮影地

常総市  
元町



〒303-8501  
常総市水海道諏訪町  
3222-13  
☎0297(2)0318

【議会事務局】

「かけはし」では、あなたが撮影した常総市の橋百景を募集しています。撮影写真、撮影地、お名前、メッセージ(100文字程度)を添えて左記の住所までご応募ください。なお、応募いただいた写真は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

常総橋百景  
写真募集中!!

投稿者  
宇野好則様  
夕暮れの豊水橋  
これまでも、そしてこれからも、陽が昇り陽が沈むようにそれぞれの人生が巡る。

## 12月 定例会議(予定)

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	12月1	2	3
11月			本会議 議員全員 協議会			
4	5	6	7	8	9	10
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問 議案質疑)	
11	12	13	14	15	16	17
	予算特別 委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会		
18	19	20	21	22	23	24
	予算特別委員会 議員全員協議会 本会議					

※正式な日程は常総市議会ホームページをご覧ください。

## ▶ 常総市議会映像配信中

常総市議会中継が動画で常総市ホームページよりいつでもご覧いただけます。

<http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



常総市議会 中継

## LINE facebook 配信中!

常総市公式アカウントにて、議会の情報を配信します。ご登録をお願いいたします。



WEB



## かけはし 広報委員会

委員長：岡野 一男  
副委員長：石塚 剛  
委員：草間 典夫  
佐藤 剛史  
広瀬 光一  
坂野 茂実  
飯島 忠  
柳井 真吾

常総市議会議長  
中村 安雄

新型コロナウイルスは、日本経済に大きな影響を及ぼしている。日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により、大きなダメージを受けている。政府は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を軽減するために、様々な支援策を実施している。しかし、政府の支援策は、必ずしも効果的ではない。民間企業は、新型コロナウイルスの感染拡大により、大きなダメージを受けている。民間企業は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を軽減するために、様々な支援策を実施している。しかし、民間企業の支援策は、必ずしも効果的ではない。民間企業は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を軽減するために、様々な支援策を実施している。しかし、民間企業の支援策は、必ずしも効果的ではない。

議長のひとこと